

## 令和3年度「ICTを活用した地域課題解決案の提案会」 地域課題公募要領

### 1. 目的

昨今の新型コロナウイルス感染拡大により、地方公共団体においてもネットワークの整備や ICT の利活用が一層重要となっていており、その中で最近では、AI・IoT だけでなく、5G の利活用による地域課題解決の取組も始まっているところです。

一方で、地方公共団体によっては、どのように AI・IoT・5G 等を使って地域課題を解決できるのか、まだイメージがついていない地方公共団体もあります。特に 5G は、まだユースケースが少ないためその傾向が顕著であり、個々の地方公共団体の地域課題に 5G をどのように活用できるかを提案できる機会が求められます。地域 IoT 等実装に向けては、これまで「中国地域における Society5.0 の実現に向けた連携・協力会（※）」（以下、「連携・協力会」とする。）において、地方公共団体との伴走型課題整理、各構成機関からの支援施策の紹介などにより、IoT 等実装に向けた地域支援を行ってきたところです。

上記の状況を踏まえると、こうした連携・協力会の取組をさらに一歩進め、整理された地域課題と、IoT 等を活用した課題解決案を直接結びつける機会を提供し、地方公共団体がそれぞれの地域課題に合った課題解決のイメージを個別具体的に持っていただくことが必要となってきました。

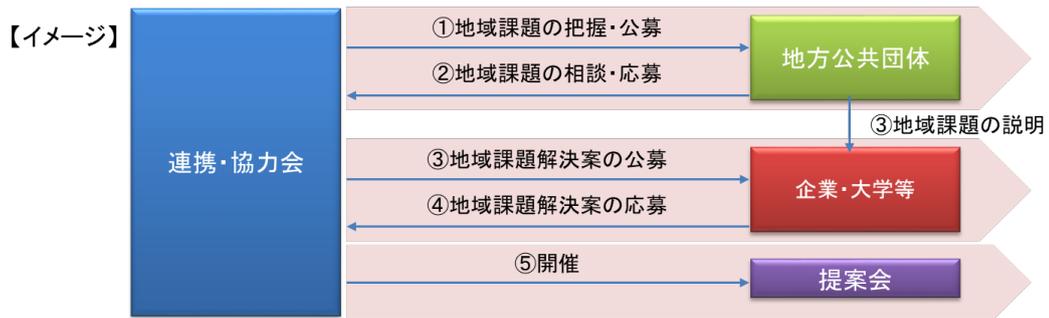
そこで、連携・協力会の支援メニューとして、中国地域の地方公共団体の抱える地域課題に対し、企業・大学等から IoT 等を用いた課題解決案を提案してもらうイベント「ICTを活用した地域課題解決案の提案会」（以下、「提案会」とする。）を開催するものです。

（※）中国地域における国の地方行政機関の連携と相互の協体制を強化し、一体となって IoT 等の利活用を促進することにより、Society5.0 の実現を目指す目的で、国の地方行政機関 9 機関が参加し、平成 31 年 1 月 31 日に発足。

[https://www.soumu.go.jp/soutsu/chugoku/hodo\\_2018/01sotsu08\\_01000984.html](https://www.soumu.go.jp/soutsu/chugoku/hodo_2018/01sotsu08_01000984.html)

### 2. 提案会開催までの流れ

- ① 中国地域の地方公共団体に対して地域課題の公募を実施します。
- ② 応募のあった地域課題を精査し、取りまとめます。
- ③ 当該地域課題に対する ICT を活用した地域課題解決案を企業・大学等に対して公募します。その際、地域課題の趣旨を詳細に企業・大学等に伝えるため、地方公共団体による地域課題の説明動画を収録・配信いたします。
- ④ 企業・大学等から応募のあった課題解決案を精査し、取りまとめます。
- ⑤ 地方公共団体に対して、企業・大学等が課題解決案を提案する「提案会」を実施します。この際、連携・協力会の構成機関等もオブザーバーとして参加し、支援施策等の個別相談を受け付けられる体制をとります。



### 3. 公募概要

#### (1) 公募する課題

公募する地域課題については分野を問いませんが、例えば、以下の 11 分野を参考としてください。

- ①教育、②医療・介護・健康、③子育て、④働き方、⑤防災、⑥農林水産業、⑦地域ビジネス、⑧観光、⑨官民協働サービス（オープンデータ利活用、シェアリングエコノミー等）、⑩スマートシティ、⑪IoT 基盤（セキュリティ、ネットワーク整備等）

また、応募いただける地域課題は、一つの地方公共団体につき 5 件までとさせていただきます。複数の地方公共団体で共同応募される場合は、同じ構成団体による応募につき 5 件までとさせていただきます。なお、単独で応募される地方公共団体が、共同応募する複数の地方公共団体の一つを構成する場合は、別カウントとします。

#### (2) 公募対象

中国地域 5 県の地方公共団体とします。

なお、複数の地方公共団体で共通する地域課題がある場合は、当該複数の地方公共団体にて共同で応募いただくことも可能です。

### 4. 公募手続き

#### (1) 応募方法

以下の書類を電子ファイルにて提出いただきます。当該公募要領及び地域課題提出様式に従って地域課題応募書等を作成し、提出先へメール(件名を「令和 3 年度地域課題応募」とすること)で送付するとともに、電話でメール送付した旨を一報してください(郵送・持ち込みは不要)。

提出いただいた資料は、企業・大学等から地域課題解決案を募る際に公表する予定ですので、公表できる内容で作成をお願いいたします。

- ・【様式】 令和 3 年度「ICT を活用した地域課題解決案の提案会」地域課題応募書
- ・その他補足資料（様式適宜）

(2) 公募期間

令和3年6月15日（火）～同年7月16日（金）

(3) 提出先

中国地域における Society5.0 の実現に向けた連携・協力会事務局

（総務省中国総合通信局情報通信連携推進課研究開発推進担当）

renkei-rd/atmark/soumu.go.jp

※スパムメール対策のため、「@」を「/atmark/」と表示しております。送信の際には、「@」に変更してください。

## 5. 想定スケジュール

今後は、以下のスケジュールを想定しています。

令和3年6月15日（火）～7月16日（金） 地域課題の公募

8月上旬～9月上旬 地域課題解決案の公募

10月頃 提案会の開催

※状況によって、急遽変更となる場合があります。

## 6. 留意事項

- ・提出いただく地域課題の内容によっては、提案できる課題解決案がない場合もあります。
- ・地域課題と課題解決案のミスマッチを防ぐため、企業・大学等への課題解決案の公募の際に、地方公共団体による地域課題の趣旨を説明する動画を収録して配信します。収録にあたっては、ご協力をお願いいたします。
- ・企業・大学等への課題解決案の公募の際、企業・大学等から地域課題の内容に関して質問がある場合があります。その際は、事務局で質問を取りまとめて個別にお伺いしますので、ご協力をお願いいたします。
- ・応募団体については、提案会への参加をお願いいたします。なお、提案会は非公開で実施する予定です。
- ・提案会は、原則オンラインで開催する予定です。オンラインで参加できる環境が整っていない場合は別途ご相談ください。
- ・提案会終了後、次年度の提案会開催に向けて、提案会実施結果の周知広報についてご協力をお願いする場合がございます。
- ・地域課題に対して企業・大学等より提案される地域課題解決案については、あくまで提案であり、当該取組として、提案された解決案を採用して実証等に進むことまで両者をお願いするものではありません。
- ・当該取組へのご参加によって、連携・協力会の各構成機関からの支援をお約束するものではありません。

## 7. 問合せ先

中国地域における Society5.0 の実現に向けた連携・協力会事務局  
(総務省中国総合通信局情報通信連携推進課研究開発推進担当)

Tel: 082-222-3483

Mail: renkei-rd/atmark/soumu.go.jp

※スパムメール対策のため、「@」を「/atmark/」と表示しております。送信の際には、「@」に変更してください。